

ダイワ豪ドル建て 高利回り証券α (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第45期(決算日 2018年5月17日)
第46期(決算日 2018年6月18日)
第47期(決算日 2018年7月17日)
第48期(決算日 2018年8月17日)
第49期(決算日 2018年9月18日)
第50期(決算日 2018年10月17日)

(作成対象期間 2018年4月18日～2018年10月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等に投資するとともに、オプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	5年4カ月間(2014年6月18日～2019年10月17日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド(通貨αクラス)」(以下「ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド(通貨αクラス)」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 率 受 益 証 比	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 配 分	み 金 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
21期末（2016年5月17日）	6,995	80	△ 3.2	0.0	99.1	14,927	
22期末（2016年6月17日）	6,677	80	△ 3.4	0.0	99.0	13,855	
23期末（2016年7月19日）	6,925	80	4.9	0.0	99.1	13,989	
24期末（2016年8月17日）	6,752	80	△ 1.3	0.0	98.8	13,415	
25期末（2016年9月20日）	6,692	80	0.3	0.0	98.3	12,808	
26期末（2016年10月17日）	6,813	80	3.0	0.0	99.5	12,439	
27期末（2016年11月17日）	6,857	80	1.8	0.0	99.4	12,134	
28期末（2016年12月19日）	7,068	80	4.2	0.0	98.8	12,266	
29期末（2017年1月17日）	7,084	80	1.4	0.0	99.0	12,177	
30期末（2017年2月17日）	7,128	80	1.8	0.0	99.0	12,064	
31期末（2017年3月17日）	7,100	80	0.7	0.0	98.7	11,996	
32期末（2017年4月17日）	6,795	80	△ 3.2	0.0	99.4	11,238	
33期末（2017年5月17日）	6,835	80	1.8	0.0	99.5	11,069	
34期末（2017年6月19日）	6,779	80	0.4	0.0	99.0	10,821	
35期末（2017年7月18日）	6,942	80	3.6	—	99.2	10,795	
36期末（2017年8月17日）	6,840	80	△ 0.3	—	99.1	10,424	
37期末（2017年9月19日）	6,845	80	1.2	—	98.9	10,181	
38期末（2017年10月17日）	6,769	80	0.1	—	98.6	9,866	
39期末（2017年11月17日）	6,584	80	△ 1.6	—	99.0	9,433	
40期末（2017年12月18日）	6,552	60	0.4	—	98.4	9,134	
41期末（2018年1月17日）	6,608	60	1.8	—	98.4	8,998	
42期末（2018年2月19日）	6,266	60	△ 4.3	—	99.5	8,335	
43期末（2018年3月19日）	6,108	60	△ 1.6	—	98.8	8,013	
44期末（2018年4月17日）	6,145	60	1.6	—	98.3	7,992	
45期末（2018年5月17日）	6,070	60	△ 0.2	—	98.6	7,749	
46期末（2018年6月18日）	6,031	60	0.3	—	98.7	7,531	
47期末（2018年7月17日）	6,059	60	1.5	—	99.1	7,455	
48期末（2018年8月17日）	5,877	60	△ 2.0	—	98.6	7,186	
49期末（2018年9月18日）	5,884	60	1.1	—	98.4	7,052	
50期末（2018年10月17日）	5,811	60	△ 0.2	—	98.7	6,857	

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

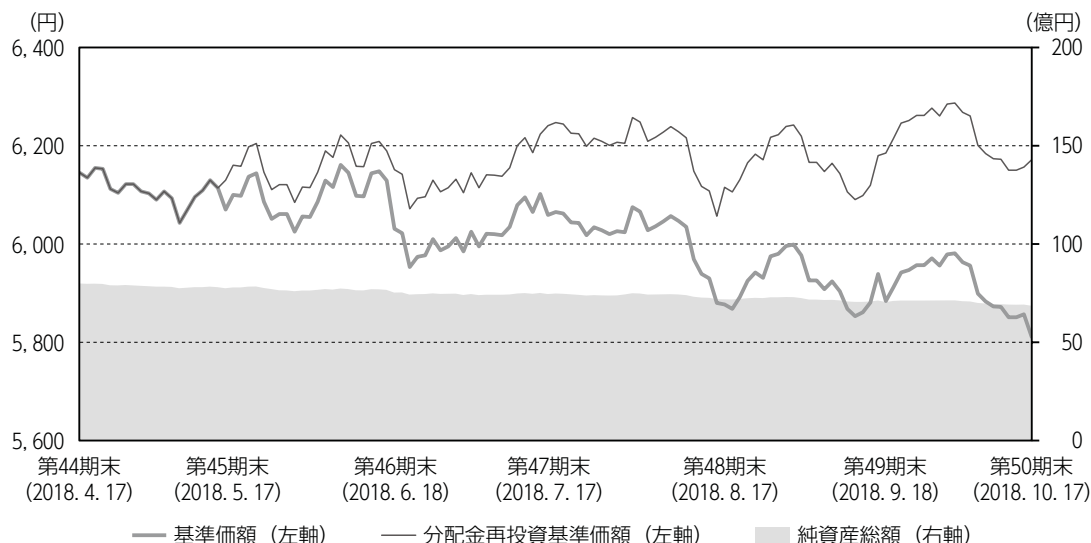
（注3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第45期首：6,145円

第50期末：5,811円（既払分配金360円）

騰落率：0.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

豪ドルは対円で下落しましたが、豪ドル建てのハイブリッド証券が堅調な動きとなったことや、為替オプションのプレミアム収入がプラス要因となったことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		
第45期	(期 首) 2018年 4月17日	円 6,145	% —	% —	% 98.3
	4 月末	6,107	△ 0.6	—	99.2
	(期 末) 2018年 5月17日	6,130	△ 0.2	—	98.6
第46期	(期 首) 2018年 5月17日	6,070	—	—	98.6
	5 月末	6,056	△ 0.2	—	98.9
	(期 末) 2018年 6月18日	6,091	0.3	—	98.7
第47期	(期 首) 2018年 6月18日	6,031	—	—	98.7
	6 月末	5,985	△ 0.8	—	98.6
	(期 末) 2018年 7月17日	6,119	1.5	—	99.1
第48期	(期 首) 2018年 7月17日	6,059	—	—	99.1
	7 月末	6,024	△ 0.6	—	97.8
	(期 末) 2018年 8月17日	5,937	△ 2.0	—	98.6
第49期	(期 首) 2018年 8月17日	5,877	—	—	98.6
	8 月末	5,977	1.7	—	98.4
	(期 末) 2018年 9月18日	5,944	1.1	—	98.4
第50期	(期 首) 2018年 9月18日	5,884	—	—	98.4
	9 月末	5,956	1.2	—	98.7
	(期 末) 2018年10月17日	5,871	△ 0.2	—	98.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 4. 18 ～ 2018. 10. 17）

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね横ばいとなりました。

当作成期首より、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから金利は上昇傾向となりましたが、2018年5月後半以降は、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから金利は低下傾向となりました。また、トルコ情勢への懸念が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなども、金利の低下材料となりました。9月以降は、オーストラリアのGDP（国内総生産）などの経済指標が堅調だったことやリスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇傾向となりました。

豪ドル建て社債のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大しました。地政学リスクの高まり、貿易摩擦の拡大、新発債の発行増加により、グローバルにスプレッドが拡大したことが要因となりました。

一方で、豪ドル建てハイブリッド証券のスプレッドは縮小しました。好需給環境、低デフレーション、発行体企業体質の改善が縮小要因となりました。

■為替相場

豪ドルは、当作成期を通して下落（円高）しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦やイタリアの政治情勢、オーストラリアの経済指標の動向などに左右されつつ、豪ドル円は方向感のない推移が続きました。2018年8月に入ると、トルコ情勢への警戒感が高まり市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドル円は下落しました。9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、いったん豪ドル円は上昇しましたが、10月に入ると再度市場のリスク回避姿勢が強まり、円高豪ドル安となりました。

■通貨オプション市況

通貨オプションのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

当作成期首から2018年5月半ばにかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、豪ドル円が堅調に推移し、ボラティリティは低下しました。しかし5月後半に入ると、イタリアの政治情勢に対する懸念から市場の警戒感が強まり、ボラティリティは上昇しました。その後も、米中貿易摩擦への懸念が再び高まったことで、ボラティリティの上昇が続きました。7月に入ると、株価が上昇するなど市場のリスク選好度が強まったことで、ボラティリティは低下しましたが、8月前半にはトルコ・リラの急落をきっかけに市場の警戒感が高まり、ボラティリティは急上昇する動

きとなりました。その後は、市場のリスクセンチメントや中国株式市場の動向などに左右されつつ、ボラティリティは上下に振れる展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドは、「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」（以下、「ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」といいます。）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建ての社債およびハイブリッド証券の流通市場で割安に取引されている銘柄や、新規発行銘柄の組み入れに注力します。普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後も一定程度の発行が行なわれる状況が継続するとみており、引き続き新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

（2018. 4. 18 ～ 2018. 10. 17）

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期を通じてダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することを基本としました。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等への投資により、高利回りの獲得をめざすとともに、通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略の構築により、オプションプレミアムの確保をめざして運用を行ないました。円に対する豪ドルのコール・オプションのカバー率は、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度を維持しました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
	2018年 4月18日 ～2018年 5月17日	2018年 5月18日 ～2018年 6月18日	2018年 6月19日 ～2018年 7月17日	2018年 7月18日 ～2018年 8月17日	2018年 8月18日 ～2018年 9月18日	2018年 9月19日 ～2018年10月17日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.98	0.99	0.98	1.01	1.01	1.02
当期の収益 (円)	60	60	60	57	53	46
当期の収益以外 (円)	—	—	—	2	6	13
翌期繰越分配対象額 (円)	94	108	122	120	113	100

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 72.24円	✓ 73.53円	✓ 74.20円	✓ 57.42円	✓ 53.20円	✓ 46.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	31.42	31.62	31.81	32.76	33.30	33.50
(d) 分配準備積立金	51.15	63.21	76.56	✓ 89.82	✓ 86.81	✓ 79.81
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	154.81	168.37	182.58	180.01	173.32	160.29
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	94.81	108.37	122.58	120.01	113.32	100.29

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後もある程度の募集がある状況が継続するとみています。引き続き、新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第45期～第50期 (2018. 4. 18～2018. 10. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	35円	0. 584%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 013円です。
（投 信 会 社）	(10)	(0. 162)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0. 406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0. 016	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0. 016)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	36	0. 604	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2018年4月18日から2018年10月17日まで)

決 算 期	第 45 期 ～ 第 50 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	9, 824. 15785	588, 978	20, 697. 09375	1, 238, 759

(注 1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注 2) 金額は受渡し代金。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年4月18日から2018年10月17日まで)

第 45 期 ～ 第 50 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS) (ケイマン諸島)	1, 316. 52569	80, 000	60	DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS) (ケイマン諸島)	20, 697. 09375	1, 238, 759	59

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 50 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS)	116, 087. 00571	6, 769, 497	98. 7

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第44期末	第 50 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	9	9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月17日現在

項 目	第 50 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	6,769,497	97.5
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	176,641	2.5
投資信託財産総額	6,946,149	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年5月17日)、(2018年6月18日)、(2018年7月17日)、(2018年8月17日)、(2018年9月18日)、(2018年10月17日) 現在

項 目	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末
(A) 資産	7,838,841,430円	7,644,063,384円	7,541,177,448円	7,281,201,429円	7,243,291,980円	6,946,149,454円
コール・ローン等	197,638,510	207,838,569	150,411,230	192,759,253	145,368,190	176,641,818
投資信託受益証券（評価額）	7,641,192,929	7,436,214,825	7,390,756,229	7,088,432,188	6,938,073,803	6,769,497,650
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（評価額）	9,991	9,990	9,989	9,988	9,987	9,986
未収入金	—	—	—	—	159,840,000	—
(B) 負債	89,089,893	112,749,153	85,810,137	94,880,050	191,227,745	88,644,617
未払金	—	—	—	—	79,920,000	—
未払収益分配金	76,601,843	74,920,089	73,825,451	73,368,967	71,906,946	70,810,061
未払解約金	4,891,240	29,842,362	4,914,427	13,970,328	31,795,441	11,000,607
未払信託報酬	7,541,959	7,876,725	6,911,073	7,334,105	7,347,800	6,530,907
その他未払費用	54,851	109,977	159,186	206,650	257,558	303,042
(C) 純資産総額（A－B）	7,749,751,537	7,531,314,231	7,455,367,311	7,186,321,379	7,052,064,235	6,857,504,837
元本	12,766,973,838	12,486,681,635	12,304,241,896	12,228,161,240	11,984,491,163	11,801,676,977
次期繰越損益金	△ 5,017,222,301	△ 4,955,367,404	△ 4,848,874,585	△ 5,041,839,861	△ 4,932,426,928	△ 4,944,172,140
(D) 受益権総口数	12,766,973,838口	12,486,681,635口	12,304,241,896口	12,228,161,240口	11,984,491,163口	11,801,676,977口
1万口当り基準価額（C／D）	6,070円	6,031円	6,059円	5,877円	5,884円	5,811円

* 第44期末における元本額は13,005,933,769円、当作成期間（第45期～第50期）中における追加設定元本額は333,365,522円、同解約元本額は1,537,622,314円です。

* 第50期末の計算口数当りの純資産額は5,811円です。

* 第50期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,944,172,140円です。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■損益の状況

	第45期 自2018年4月18日 第46期 自2018年5月18日	至2018年5月17日 第47期 自2018年6月18日	第48期 自2018年7月18日	至2018年7月17日 第49期 自2018年8月17日	第50期 自2018年9月17日	至2018年9月18日 第51期 自2018年10月17日
項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(A) 配当等収益	99,829,018円	99,757,583円	97,200,753円	77,607,316円	69,606,822円	62,015,246円
受取配当金	99,832,098	99,758,847	97,201,561	77,610,573	69,613,861	62,021,029
受取利息	11	59	50	—	70	18
支払利息	△ 3,091	△ 1,323	△ 858	△ 3,257	△ 7,109	△ 5,801
(B) 有価証券売買損益	△ 111,444,938	△ 65,232,478	17,685,838	△ 219,472,549	18,550,018	△ 71,615,569
売買益	1,263,647	397,386	18,289,993	1,052,502	20,629,355	362,016
売買損	△ 112,708,585	△ 65,629,864	△ 604,155	△ 220,525,051	△ 2,079,337	△ 71,977,585
(C) 信託報酬等	△ 7,599,392	△ 7,938,738	△ 6,967,142	△ 7,390,332	△ 7,400,032	△ 6,577,730
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 19,215,312	26,586,367	107,919,449	△ 149,255,565	80,756,808	△ 16,178,053
(E) 前期繰越損益金	△ 4,296,749,494	△ 4,284,256,980	△ 4,258,869,764	△ 4,154,977,567	△ 4,269,095,575	△ 4,184,457,040
(F) 追加信託差損益金	△ 624,655,652	△ 622,776,702	△ 624,098,819	△ 664,237,762	△ 672,181,215	△ 672,726,986
(配当等相当額)	(40,118,724)	(39,495,273)	(39,150,671)	(40,064,861)	(39,910,978)	(39,546,710)
(売買損益相当額)	(△ 664,774,376)	(△ 662,271,975)	(△ 663,249,490)	(△ 704,302,623)	(△ 712,092,193)	(△ 712,273,696)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,940,620,458	△ 4,880,447,315	△ 4,775,049,134	△ 4,968,470,894	△ 4,860,519,982	△ 4,873,362,079
(H) 収益分配金	△ 76,601,843	△ 74,920,089	△ 73,825,451	△ 73,368,967	△ 71,906,946	△ 70,810,061
次期繰越損益金 (G + H)	△ 5,017,222,301	△ 4,955,367,404	△ 4,848,874,585	△ 5,041,839,861	△ 4,932,426,928	△ 4,944,172,140
追加信託差損益金	△ 624,655,652	△ 622,776,702	△ 624,098,819	△ 664,237,762	△ 672,181,215	△ 672,726,986
(配当等相当額)	(40,118,724)	(39,495,273)	(39,150,671)	(40,064,861)	(39,910,978)	(39,546,710)
(売買損益相当額)	(△ 664,774,376)	(△ 662,271,975)	(△ 663,249,490)	(△ 704,302,623)	(△ 712,092,193)	(△ 712,273,696)
分配準備積立金	80,932,064	95,835,238	111,684,963	106,687,814	95,900,182	78,821,595
繰越損益金	△ 4,473,498,713	△ 4,428,425,940	△ 4,336,460,729	△ 4,484,289,913	△ 4,356,145,895	△ 4,350,266,749

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
(a) 経費控除後の配当等収益	92,229,626円	91,818,845円	91,305,854円	70,216,984円	63,763,757円	55,437,516円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	40,118,724	39,495,273	39,150,671	40,064,861	39,910,978	39,546,710
(d) 分配準備積立金	65,304,281	78,936,482	94,204,560	109,839,797	104,043,371	94,194,140
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	197,652,631	210,250,600	224,661,085	220,121,642	207,718,106	189,178,366
(f) 分配金	76,601,843	74,920,089	73,825,451	73,368,967	71,906,946	70,810,061
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	121,050,788	135,330,511	150,835,634	146,752,675	135,811,160	118,368,305
(h) 受益権総口数	12,766,973,838口	12,486,681,635口	12,304,241,896口	12,228,161,240口	11,984,491,163口	11,801,676,977口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・
ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券に投資しております。以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年10月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（豪ドル建て）

貸借対照表
2018年3月29日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$155,315,417） \$ 175,343,402

現金 2,971,675

未収：

配当 195,047

利息 660,936

前払受託会社報酬 13,388

その他資産 719

資産合計 179,185,167

負債

売建オプションの評価額（受取プレミアム \$681,086） 313,218

未払：

購入済みの投資資産 7,452

運用会社報酬 513,255

専門家報酬 74,055

会計および管理会社報酬 29,117

保管会社報酬 26,809

為替運用会社報酬	8,356
名義書換代理人報酬	4,667
負債合計	976,929

純資産	\$ 178,208,238
------------	-----------------------

純資産	
クラス A	\$ 81,712,983
通貨αクラス	96,495,255
	\$ 178,208,238

発行済み受益証券口数	
クラス A	69,140,309
通貨αクラス	128,517,397

受益証券1口当り純資産額	
クラス A	\$ 1.182
通貨αクラス	\$ 0.751

損益計算書

2018年 3 月29日に終了した年度

投資収益

受取利息（源泉税 \$26, 893控除後）	\$	3, 339, 868
配当収益（源泉税 \$37, 604控除後）		2, 820, 392
その他収益		1, 550

投資収益合計

6, 161, 810

費用

運用会社報酬	1, 371, 377
会計および管理会社報酬	126, 588
為替運用会社報酬	114, 586
保管会社報酬	103, 167
専門家報酬	90, 550
名義書換代理人報酬	24, 187
受託会社報酬	21, 729
登録料	3, 203
その他費用	328

費用合計

1, 855, 715

投資純利益

4, 306, 095

実現益（損）および評価益（損）：

実現益（損）：

証券投資	1, 281, 471
売建オプション	(698, 143)
外国為替取引および外国為替先渡契約	(36, 252)

純実現益

547, 076

評価益（損）の純変動：

証券投資	4, 285, 830
売建オプション	(138, 899)
外国為替換算および外国為替先渡契約	1, 596

評価益の純変動

4, 148, 527

純実現益（損）および評価益（損）の純変動

4, 695, 603

運用による純資産の純増

\$ 9, 001, 698

投資明細表
2018年3月29日

元本		証券の明細	評価額
		債券 (84.9%)	
		オーストラリア (83.6%)	
		社債 (83.6%)	
		AAI, Ltd. (a), (b)	
AUD	1,250,000	5.01% due 2042/10/6	\$ 1,328,481
		AGL Energy, Ltd. (a)	
AUD	5,000,000	5.00% due 2021/11/5	5,246,865
		Ale Direct Property Trust (a)	
AUD	5,000,000	4.00% due 2022/8/20	5,034,420
		Alumina, Ltd. (a)	
AUD	5,000,000	6.75% due 2019/11/19	5,185,815
		AMP, Ltd. (a), (b)	
AUD	2,500,000	3.60% due 2027/12/1	2,513,525
AUD	5,000,000	6.13% due 2049/12/31 (c)	5,057,535
		Aurizon Network Pty, Ltd.	
AUD	1,550,000	5.75% due 2020/10/28	1,654,597
		AusNet Services Holdings Pty, Ltd.	
AUD	5,000,000	5.25% due 2020/2/14	5,227,365
		Australian Unity, Ltd. (b)	
AUD	52,906	4.60% due 2020/12/15	5,533,968
		Bank of Queensland, Ltd. (a), (b), (c)	
AUD	1,500,000	6.25% due 2049/12/31	1,529,240
		Challenger Life Co., Ltd. (a), (b)	
AUD	3,000,000	3.88% due 2042/11/24	3,022,980
		Crown Resorts, Ltd. (a), (b)	
AUD	119,958	5.94% due 2075/4/23	12,115,758
AUD	9,767	6.94% due 2072/9/14	984,035
		Insurance Australia Group, Ltd. (a), (b)	
AUD	1,500,000	4.13% due 2044/6/15	1,507,206
		Insurance Australia, Ltd. (a), (b)	
AUD	2,280,000	4.77% due 2040/3/19	2,313,961
		Investa Office Fund (a)	
AUD	3,000,000	4.26% due 2024/4/5	3,041,727

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

元本		証券の明細	評価額
AUD	12,318	Macquarie Bank, Ltd. (a), (b), (c) 5.22% due 2049/12/31	1,237,959
AUD	145,427	Macquarie Finance, Ltd. (a), (b), (c) 3.50% due 2049/12/31	11,779,587
AUD	3,000,000	Members Equity Bank, Ltd. (b) 3.01% due 2020/11/9	2,998,680
AUD	3,500,000	Mirvac Group Finance, Ltd. 5.75% due 2020/9/18	3,716,814
AUD	216,107	National Australia Bank, Ltd. (a), (b), (c) 3.01% due 2049/12/31	17,007,621
AUD	4,000,000	New Terminal Financing Co. Pty, Ltd. (b) 3.25% due 2024/7/12	4,037,552
AUD	2,000,000	NEXTDC, Ltd. (a) 6.25% due 2021/6/9	2,057,934
AUD	20,000	Peet, Ltd. (b) 6.46% due 2022/10/5	2,010,000
AUD	3,000,000	Qantas Airways, Ltd. 7.50% due 2021/6/11	3,372,411
AUD	20,000	Qube Holdings, Ltd. (b) 5.71% due 2023/10/5	2,091,000
AUD	1,500,000	Scentre Group Trust 1 (a) 4.50% due 2021/9/8	1,556,024
AUD	5,000,000	SEEK, Ltd. (b) 4.08% due 2022/4/28	5,053,115
AUD	55,485	Suncorp Group, Ltd. (a), (b) 4.62% due 2023/11/22	5,576,797
AUD	33,991	Suncorp-Metway, Ltd. (a), (b), (c) 2.51% due 2049/12/31	2,583,316
AUD	74,929	Tatts Group, Ltd. (b) 4.91% due 2019/7/5	7,605,293
AUD	5,000,000	United Energy Distribution Pty, Ltd. (a) 3.50% due 2023/9/12	4,996,360
AUD	4,000,000	Westpac Banking Corp. (b) 2.68% due 2023/3/6	3,973,712
AUD	58,369	4.07% due 2023/8/22 (a)	5,836,900
社債合計			148,788,553
オーストラリア合計（簿価 \$128,785,859）			148,788,553

元本		証券の明細	評価額
		ニュージーランド (1.3%)	
		社債 (1.3%)	
AUD	27,335	Nufarm Finance NZ, Ltd. (a), (b), (c)	
		5.80% due 2049/12/31	2,375,411
		社債合計	2,375,411
		ニュージーランド合計 (簿価 \$2,194,099)	2,375,411
		債券合計 (簿価 \$130,979,958)	151,163,964
<u>株数</u>			
		優先株式 (9.5%)	
		オーストラリア (9.5%)	
		銀行 (6.3%)	
	1,900	Bendigo & Adelaide Bank, Ltd. (a), (b), (c)	191,520
	41,004	Commonwealth Bank of Australia (a), (b), (c)	3,936,384
	33,008	Commonwealth Bank of Australia/New Zealand (a), (b), (c)	3,330,342
	9,221	Macquarie Group, Ltd. (a), (b), (c)	940,450
	2,000,000	Members Equity Bank, Ltd. (a), (b), (c)	2,049,022
	2,301	National Australia Bank, Ltd. (a), (b), (c)	228,835
	5,000	Westpac Banking Corp. (a), (b), (c)	491,250
			11,167,803
		総合持株会社 (0.8%)	
	18,710	Seven Group Holdings, Ltd. (a), (b), (c)	1,484,264
		不動産投資信託 (REIT) (2.4%)	
	55,192	Multiplex SITES Trust (a), (b), (c)	4,282,899
		オーストラリア合計 (簿価 \$17,091,145)	16,934,966
		優先株式合計 (簿価 \$17,091,145)	16,934,966
<u>口数</u>		MMF (2.9%)	
		オーストラリア (2.9%)	
	5,241,930	Yarra A\$ Cash Reserves Fund Class A	5,244,314
		オーストラリア合計	5,244,314
		MMF 合計 (簿価 \$5,244,314)	5,244,314
<u>元本</u>		短期投資 (1.1%)	
		オーストラリア (1.1%)	
		社債 (1.1%)	
AUD	2,000,000	Credit Union Australia, Ltd. (b)	
		2.59% due 2018/12/7	2,000,158
		社債合計	2,000,158
		オーストラリア合計 (簿価 \$2,000,000)	2,000,158

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

元本	証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	短期投資合計（簿価 \$2, 000, 000）		2, 000, 158
	投資総額（簿価 \$155, 315, 417）	98. 4%	\$ 175, 343, 402
	負債を超過する現金およびその他の資産	1. 6	2, 864, 836
	純資産	100. 0%	\$ 178, 208, 238

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最善の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

- (a) 償還条項付き証券
- (b) 2018年 3 月29日時点の変動利付証券
- (c) 永久債

2018年 3 月29日現在の通貨αクラスの売建オプション残高（純資産の－0. 2%）：

取引内容	行使価格	満期日	想定元本	受取プレミアム	評価額
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	\$ 83. 65	2018/ 4 / 9	12, 000, 000	\$ (166, 980)	\$ (7, 886)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	83. 45	2018/ 4 /18	12, 000, 000	(159, 760)	(24, 699)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	83. 80	2018/ 4 /23	12, 000, 000	(149, 416)	(24, 309)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	80. 45	2018/ 5 /10	12, 000, 000	(204, 930)	(256, 324)
				\$ (681, 086)	\$ (313, 218)

通貨の略称：

AUD － 豪ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第50期の決算日（2018年10月17日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を20ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年4月18日から2018年10月17日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
757 国庫短期証券 2018/8/13	千円 290,001		千円
731 国庫短期証券 2018/7/10	210,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年10月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
運 用 方 法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

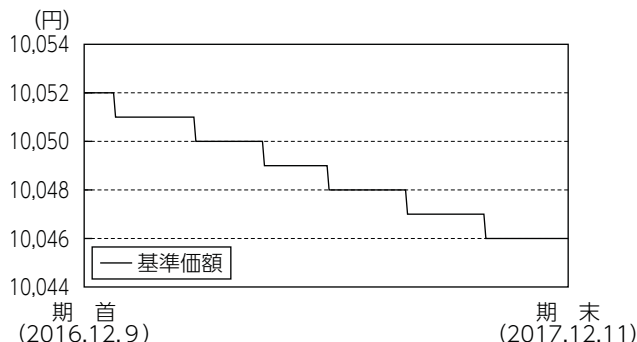
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	%	
(期首)2016年12月9日	10,052	—	28.1
12月末	10,052	0.0	—
2017年1月末	10,051	△0.0	31.1
2月末	10,051	△0.0	25.0
3月末	10,050	△0.0	—
4月末	10,049	△0.0	35.2
5月末	10,049	△0.0	5.5
6月末	10,048	△0.0	0.5
7月末	10,048	△0.0	0.1
8月末	10,047	△0.0	—
9月末	10,047	△0.0	—
10月末	10,046	△0.1	—
11月末	10,046	△0.1	—
(期末)2017年12月11日	10,046	△0.1	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,052円 期末：10,046円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		354,701,243	(384,002,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
645 国庫短期証券 2017/2/20	46,711,084		
657 国庫短期証券 2017/4/17	31,380,607		
659 国庫短期証券 2017/4/24	30,090,880		
669 国庫短期証券 2017/6/12	29,100,894		
652 国庫短期証券 2017/3/27	27,220,217		
642 国庫短期証券 2017/2/6	25,890,391		
644 国庫短期証券 2017/5/12	22,760,976		
651 国庫短期証券 2017/3/21	21,610,540		
660 国庫短期証券 2017/5/1	15,890,292		
638 国庫短期証券 2017/1/16	12,400,099		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	127,401,750	100.0
投資信託財産総額	127,401,750	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	127,401,750,032円
コール・ローン等	127,401,750,032
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	127,401,750,032
元本	126,824,072,530
次期繰越損益金	577,677,502
(D) 受益権総口数	126,824,072,530口
1万口当り基準価額(C／D)	10,046円

* 期首における元本額は103,766,716,434円、当期中における追加設定元本額は73,674,203,533円、同解約元本額は50,616,847,437円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワミドル・ブルファンド（適格機関投資家専用）4,467,705,309円、ダイワミドル・ベアファンド（適格機関投資家専用）16,890,565,266円、ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）69,673円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－07（為替ヘッジあり）995円、通貨選択型米国リート・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）Ⅱ 995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－12（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－02（為替ヘッジあり／限定追加型）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－08（為替ヘッジあり／限定追加型）995円、日本株カムイAⅠ戦略ファンド59,719,320円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,285,486,762円、ダイワユーロベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）2,297,118,764円、ダイワミドルベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）35,118,078,983円、ダイワ/ロジャース国際コモディティTM・ファンド9,393,201円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワTOPⅩベア・ファンド（適格機関投資家専用）64,694,720,539円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ米国国債7－10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ － U Sトライアングル － 703,716円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド － 予想分配金提示型 － 173,802円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,046円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 75,315,912円
受取利息	△ 9,781,131
支払利息	△ 65,534,781
(B) 有価証券売買損益	△ 15,183
売買損	△ 15,183
(C) その他費用	△ 889,297
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 76,220,392
(E) 前期繰越損益金	539,015,307
(F) 解約差損益金	△243,233,880
(G) 追加信託差損益金	358,116,467
(H) 合計(D + E + F + G)	577,677,502
次期繰越損益金(H)	577,677,502

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。